

大正十二年五月
五 月 號

天 界

第 三



第 二 十 九 號

大正十二年四月二十五日發行

内 容

ヤークース天文臺の全景、四十吋望遠鏡
二十四吋反射望遠鏡、ブルース寫眞望遠鏡

ヤークース天文臺

同天文臺長

E・B・フロスト

山 本 一

ヤークース天文臺の現況

ヤークース天文臺志願研究員

山 本 一

バーナード氏のこころごも(二)

天 界

時刻を定めること

助教授理學士

上 田

小望遠鏡について(三)

A・A・V・S・Oメンバー

中 村

海外日誌(四)

山 本 一

星座百首(其二)

此の頃小望遠鏡で面い星、土星について

太陽觀測報告

五月の天象

..... 三
..... 三
..... 六
..... 五
..... 清
..... 毛
..... 要
..... 西
..... 穰
..... 五
..... 生
..... 望
..... 清
..... 四
..... 清
..... ト

天文同好會規則(大正十年十一月十二日改正)

第一條 此ノ會ヲ天文同好會ト云フ

第二條 此ノ會ハ天文學ノ了解ヲ進メ兼テ同好者相互ノ親睦ヲ増スノガ目的デアアル

第三條 事務所ヲ京都市吉岡町京都大學天文臺内ニ置ク、又會員密集ノ地ニハ支部ヲ置ク事ガアル

第三條 此ノ會ハ左ノ目的ヲ達スル爲メ次ノ事業ヲ行フ

一、講演(例會毎月一回、大會年一回、其他臨時會)

二、講習(各地テ臨時ニ開ク)

三、雜誌圖書ノ出版(雜誌ハ月一回會員ニハ無代配布、圖書ハ隨時)

四、實地觀測(第一部發見的、甲觀星、乙見學、第二部研究的、甲流星、乙變光星、丙彗星)

第五條 此ノ會ノ目的ニ賛成スル者ハ誰テモ會員ニナレル但シ會費トシテ毎月金貳拾錢ノ割デ、成ルベク半年分又ハ其ノ倍數ツツ前金テ納ハスルコト

申込ノ際ハ住所職業生年ヲ記入セラレタシ

第六條 特ニ一時五拾圓以上ヲ寄附スル者ヲ名譽會員トスル

第七條 此ノ會ノ幹部ハ次ノ通り

幹事 二名 會計 一名

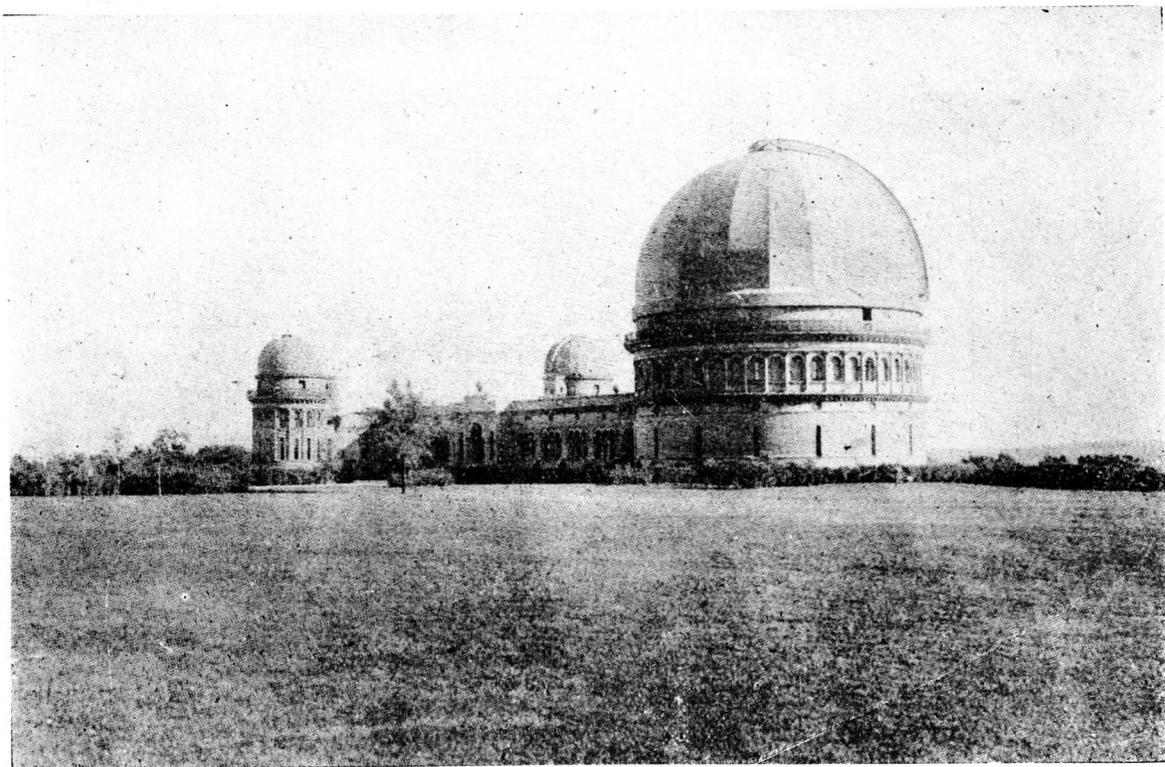
此ノ幹部ハ總會ヲ選舉セラレル者ヲ任期ハ一ケ年
第八條 幹部ハ會員ノ中カラ次ノ係リヲ指名選舉ス

講演係一名、編輯係三名、觀測係一名、寫眞係一名

Contents of THE HEAVENS, No.29.....Editor T. Ebi.

The Yerkes Observatory from the Northwest, the 40-Inch Refractor, the 24-Inch Reflector, and the Bruce Photographic Telescope (Frontispices) E. B. Frost & I. Yamamoto; The Yerkes Observatory.....I. Yamamoto; The Present Condition of the Yerkes Observatory... ..T. Ebi; Life and Work of the late E. E. Barnard(2).....Y. Ueta; On the Determination of Time.....K. Nakamura; About A Little Telescope (3).....I. Yamamoto; My Diary Abroad (4)
The Hundred Poems of Constellations (2).....Stars through a Little Telescope.....Saturn.....Monthly Report of Sun-Spot Observation for March... ..Astronomical Phenomena for May.

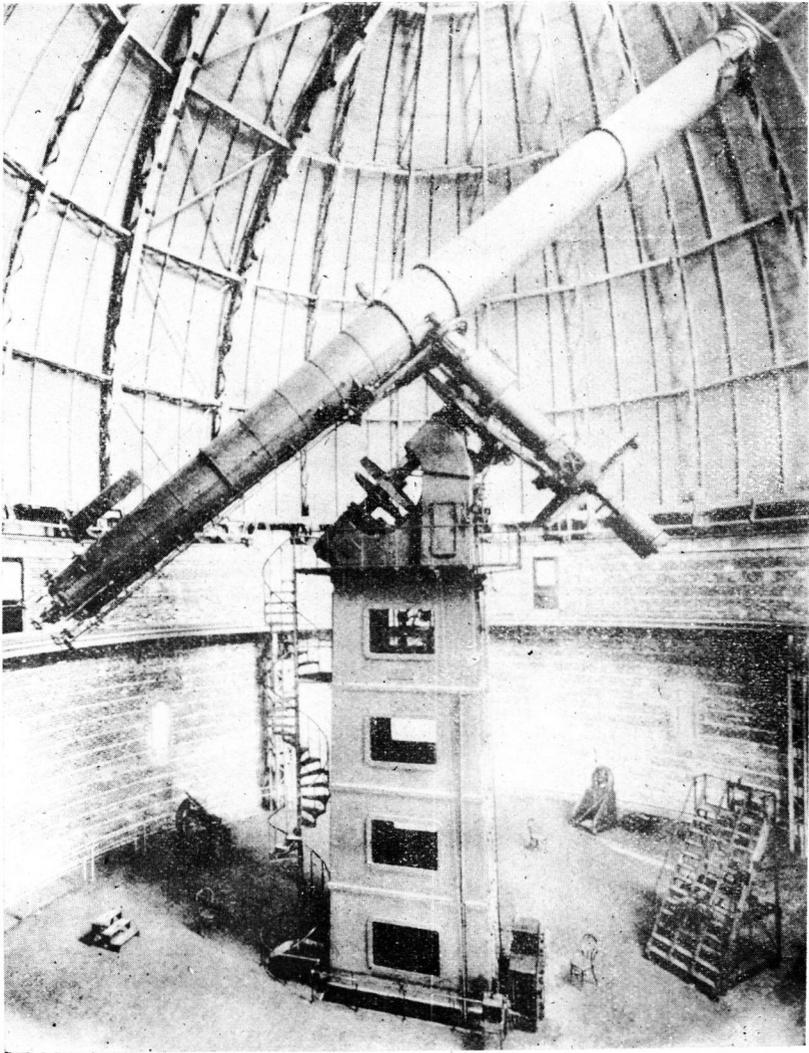
Published by the Society of Astronomical Friends,
Kyoto University Observatory.



時 二 十 時 四 十 二 時 十 四

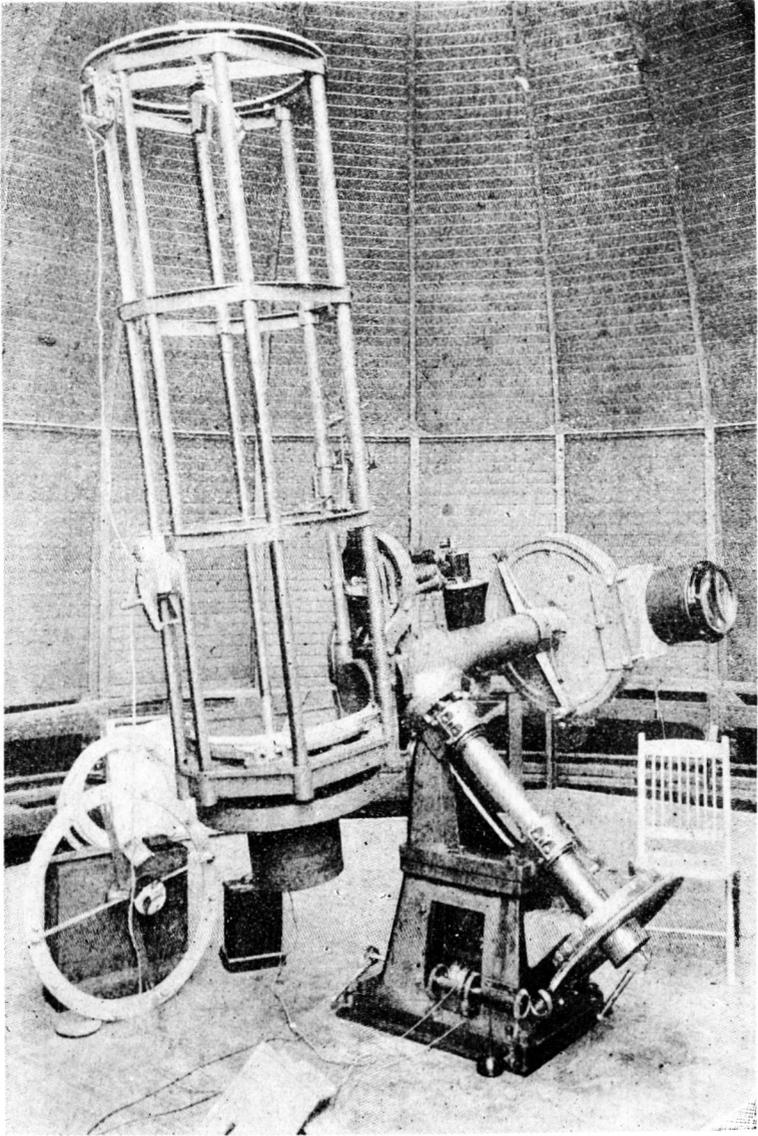
The Yerkes Observatory from The Northwest

臺 文 天 斯 ー キ ー ヤ ー ー ー 見 り よ 北 西



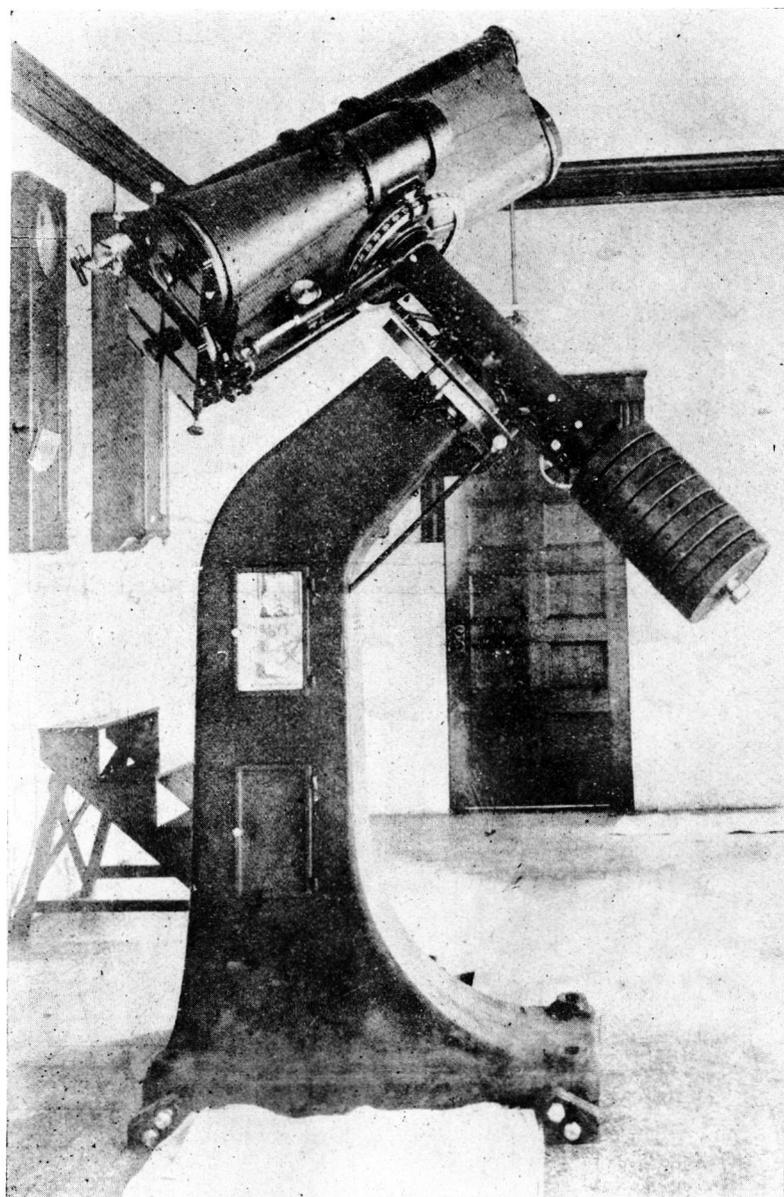
The 40-Inch Refractor, Taken with the Rising Floor Nearly at Its
Lowest Point

鏡 遠 望 時 十 四



The 24-Inch Reflector, Occupying the Southeastern Dome

鏡遠望射反吋四十二



The Bruce Photographic Telescope

鏡遠望眞寫スールブ

編輯室より

△我等が故バーナード氏の事を記せし折柄恰もよし、在キース天文臺の山本一清氏よりバーナード氏が遂に其職に殉ぜしキース天文臺につき論説や寫眞が多敷到着した。爲故に本號はキース天文臺の觀が、△故にバーナード氏について山本氏より寄書せらるゝ約束を得た。誠に故人を偲ぶに適合せるものであらう。

△時刻を定めること(上田先生の)の外に時計の改革論について井澤工學士が卓論を出され、△本月から原稿必切を毎月五日に繰上げた。之れは毎月の天界を必ず其前月中に出版し得んが爲めである。投稿者諸氏の御承知を乞ふ。△廣告第一頁に豫告せし通り、本年も例年の如く七八月號を合冊として發行する。特に懸賞論文及觀測報告を募集した。振つて應募あらん事。

事務室より

△集金郵便は三月より規則變更せられ、貳圓以下は取扱はれざるに至りし爲め、前廣告(三月號)は一時取消し、左の方法に依り集金せん。以後會則を嚴重に實行し全會員に互り、半年分以上の會費を前納せらるべき事、二、滞納の方は大抵毎月拂込用紙を封入すべ

きに由り、御利用の上拂込まれたし。滞納に注意以上をへ即ち或る人は前金も含む事なる。三ヶ月以上に集金すべし。五月二十日以後に於て貳圓以上の集金郵便を發送すべきに付き、それ迄に封入の振替振込用紙を利節は集金すべきに付き御了承下され度し。△二十二日の臨時總會は未だ本號の發行處に迎へ得ない。其詳細は次號に掲載すべし。

例會について

△山本、古川両幹事京都を去られて以來、毎月の例會は全く絶えたりしが、上田助教、井澤工學士、の御着任あり、山崎正光氏(加州大學理學士)も本天文臺に就任せられしに由り今後毎月或は隔月に例會を當天文臺に開催し得る事となりたり。

五月例會豫告

五月十九日(土)午後二時より當天文臺に於て
未定 助教 理學士 上田 穰氏
同日 理學士 荒木俊馬氏
當日夜晴ならば望遠鏡にて觀測の豫定

天文同好會

- 本會 京都帝國大學 同志社大學 天文臺
 京都支部 京都市 同志社大學
 京都支部 京都市 京都市富有小學校 内山新
 西陣支部 京都市錦小路油小路東 河村篤代藏
 三條支部 京都市第三松高學校 西堀榮三郎
 大坂支部 京都市第三松高學校
 神戶支部 神戶市榮町五ノ六八 渡邊定助
 兵庫支部 兵庫縣明石市 女子師範學校
 岡山支部 岡山市門田二十高等女學校 水村孝造
 美作支部 岡山縣吉田郡津山町大字 山本孝二郎
 名古屋支部 名古屋區東區東野町五ノ六八 濱野眞
 上野支部 長野縣上田高等女學校 中澤登
 長野支部 長野縣下高井郡瑞穂小學校 黒岩 魁一郎
 高水支部 長野縣上田高等女學校 黒岩 魁一郎
 松本支部 長野縣松本市藥師學校 上條 清人治
 諏訪支部 長野縣上諏訪中學學校 三澤 清人治
 廣島支部 廣島市研屋町五一 熊野 德一
 九州支部 福岡縣大牟田市龜甲町 古賀 和吉
 山口支部 山口町山口高等學校化學教室 野垣 寛之
- 大正十二年四月廿五日印刷(定價二十五錢)
 大正十二年四月廿五日發行(定價二十五錢)
 編輯兼發行者 京都市帝國大學天文臺內 同好會
 編輯兼發行者 振替貯金大阪文文七六五番
 右代表者 京都市下京區西洞院七條南入 清
 印刷所 京都市下京區西洞院七條南入 清
 賣捌所 丸善東京橋銀座座尾張町會社
 東京 丸善東京橋銀座座尾張町會社
 京都 丸善東京橋銀座座尾張町會社
 大阪 丸善東京橋銀座座尾張町會社

製藥の極致!

メントレータム

化粧クリームの粹!

皮膚のあれの總て

湯上り時

ヒゲ剃り後の

御化粧に

純米國製
文化家庭の常備藥



定價

三オンス入	金壹圓六拾錢
一オンス入	金八拾錢
フニューアス	金八拾錢
半オンス小罐入	金四拾錢

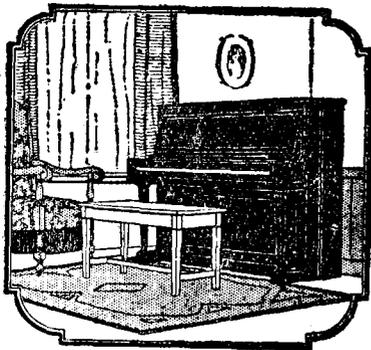
和製模造品のある事は

本品の眞價を

表はしてあります

ミースナーピアノ

The MIESSNER



Oak ¥775.00
Mahogany ¥800.00

▽文化の家庭藝術のために

▽米國樂器製造界の革命兒!

堅牢、音調美麗

風姿新式

大正十一年春より毎週一

臺づゝ賣れて行きます

米國ミズーナーピアノノ會社

米國メロソナーターム會社

極東總代理店

近江セーブル株式會社

電話二五七番 近江八幡町 替替座穴阪五五四三

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)